

第 2 回事業検討分科会 報告書

日 時	平成 25 年 11 月 28 日 (木) 14:30~16:30													
会 場	株式会社ニチイ学館 本社ビル 201 会議室													
出席法人 (五十音順)	アデコ株式会社、篠原学園専門学校、東北保健医療専門学校、株式会社ニチイ学館、日本医療教育財団 株式会社日本サポートサービス、株式会社松本広告、株式会社南日本総合サービス													
議 事														
1. 医療機関の減少、医師・看護師の不足・偏在など、時代の変化に対応できる人材・職種 (医師事務作業補助者、保育士)														
<p>◎東北電子専門学校 (東北保健医療専門学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校より、ipad を全学生に配布し、e-learning システムを利用した遠隔授業の取り組み ○東日本大震災復興支援委託事業としての医師事務作業補助者養成講座の実施 ○学科カリキュラムの編成 <ul style="list-style-type: none"> ・医療秘書科 (2 年課程) <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">医療秘書コース</td> <td style="width: 33%;">医療事務</td> <td style="width: 33%;">+ 介護事務</td> </tr> <tr> <td>薬局事務コース</td> <td>医療事務</td> <td>+ 調剤事務</td> </tr> </table> ・医療情報管理課 (2 年課程) <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">コースなし</td> <td style="width: 33%;">医療事務</td> <td style="width: 33%;">+ 診療情報 (ICD コーディング等)</td> </tr> </table> ・選択科目 (2 年後期より) <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">医療事務専攻</td> <td style="width: 25%;">医師事務作業補助専攻</td> <td style="width: 25%;">診療情報管理専攻</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> </table> ○礼儀、日本文化、言葉遣い、気遣い等を学ぶ作法学科 <p>◎篠原学園専門学校 (平成 26 年 4 月、篠原保育医療情報専門学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○篠原学園の特色 ○こども保育学科 (同時に、近畿大学豊岡短期大学通信教育学部に入學、保育士資格、幼稚園教諭 2 種免許、他が取得可) <ul style="list-style-type: none"> ・1 年次 共通コース 2・3 年次 小学校教諭コース、リーダー保育者養成コース、こどもと環境コース、こどもと表現コース ・どのコースからもこども保育専攻科 (1 年制、小学校教諭コース、近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程への編入) 進学可 ・保育現場重視の独自科目『現場実践研究』、各施設よりの要望で実施する就職ガイダンス 		医療秘書コース	医療事務	+ 介護事務	薬局事務コース	医療事務	+ 調剤事務	コースなし	医療事務	+ 診療情報 (ICD コーディング等)	医療事務専攻	医師事務作業補助専攻	診療情報管理専攻	
医療秘書コース	医療事務	+ 介護事務												
薬局事務コース	医療事務	+ 調剤事務												
コースなし	医療事務	+ 診療情報 (ICD コーディング等)												
医療事務専攻	医師事務作業補助専攻	診療情報管理専攻												

○医療情報管理学科

・1年次 共通コース

医療秘書コース、国際メディカルコース、登録販売者・調剤コース、医師・看護師アシスタントコース、歯科アシスタントコース

・1・2年次 診療情報管理士コース、医療保育コース

・どのコースからも医療情報管理専攻科（1年制、診療情報管理士コース、医療保育コース、東日本初の診療情報管理士養成校）進学可

○学校独自の篠原特別奨学金制度

◎事務局

○医療機関の倒産	・帝国データバンク、2012年、2000～2012年、病院・診療所・歯科診療所、老人福祉・介護事業者 ・東京商工リサーチ、2013年1～6月、病院・一般診療所・歯科診療所、形態別（破産、民事再生）
○黒字病院	全国公私病院連盟・日本病院会、2008～2012年、運営主体別、医業収益、一般病院の平均在院日数
○黒字自治体病院	全国自治体病院協議会、2012年度、形態別（地方公営企業法適用、地方独立行政法人）、病床規模別、1病院当たり1日平均患者数（入院、外来）、患者1人当たり1日平均収入（入院、外来）
○病院再編へ新型法人の検討	日経新聞記事
○2025年を乗り切る病院経営	日本政策投資銀行、国立社会保障・人口問題研究所、2010～2040年、入院患者数、増減、医療供給体制（医師、看護職員、介護職員の確保）の変化、18～59歳推計人口（就労人口と近似）
○医療クランク	日本医師事務作業補助研究会、2012年11月～2013年1月、配置数（医師事務作業補助配置加算病院）、配置比率（医師何人に対し1人の医師事務作業補助者を配置）、雇用形態（正職員の割合）
○勤務医の負担軽減の調査	厚生労働省 平成22年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査
○医師事務作業補助業務の多様性と専門性	医療アドミニストレーター、2012. June ・医師事務作業補助体制加算点数、2008～2012、病床基準別 ・医師事務作業補助者の業務、医療情報学 2010. 22 ・医師事務作業補助者導入の効果、中央社会保険医療協議会総会、第211回
○医師事務作業補助者導入前後での医師の間接的業務時間の変化	新医療開発振興財団助成、研究班報告書 2012

2. 患者とのコミュニケーション能力など、単なる『接遇』から『信頼、満足感』を与えられる人材・職種
 (医療コンシェルジュ、医療メディエーター、医療市民マイスター、医療通訳)

◎株式会社ニチイ学館

- 患者案内、ラウンド業務、院内改善提案など、医療コンシェルジュサービスの主な業務内容
- ニチイ独自の接遇力の高いスタッフ、医療コンシェルジュトレーナーによる導入サポート、万全の業務管理体制
- 患者誘導による待ち時間緩和、待合室のレイアウト変更提案、先んじた声かけによる苦情軽減などの導入効果
- 医療機関からの導入評価

◎事務局

- 患者とのトラブル、クレーム事例

○医療コンシェルジュ

『管理人』『総合世話人』、愛知県瀬戸市、公立陶生病院、地域医療連携室、
 NPO法人『日本医療コンシェルジュ研究所』認定制度(2005年創設、資格取得800人)

○医療メディエーター

『医療仲介者』、滋賀県栗東市、済生会滋賀県病院、医師・看護師・事務職員・業務部門中間管理職、
 民間団体『日本医療メディエーター協会』養成講座(初級から上級の3段階)

○医療市民マイスター

『橋渡し役』、埼玉県久喜市、埼玉県済生会栗橋病院、
 『医療市民マイスター協会』(Orinas オリナス、2012年活動開始、県内外に20~60歳代の男女17人)

○医療通訳

東京都中央区、聖路加国際病院、2012年、米国国際医療認証機関『JCI』認証、
 2013年、英語・中国語・露語など7ヶ国語対応の専門部署新設、スタッフ4人

千葉県鴨川市、亀田メディカルセンター、2009年、国内初の『JCI』認証、
 2012年度受入外国人患者1,418人、前年2割増、9割強が在日

神奈川県横浜市、NPO法人『多言語社会リソースかながわ』(MICかながわ)、
 病院へ医療通訳派遣事業、2012年度3,663件、2003年から5倍増、5言語から10言語へ

埼玉県さいたま市、第三セクター『埼玉県国際交流協会』、医療機関に通訳を紹介、登録500人

三重県、2013年、国の緊急雇用創出事業を活用、『国際交流財団』に事業委託、ポルトガル語・スペイン語通訳を派遣（県在住外国人41,811人の内ブラジル・ペルー・ボリビア人33,288人）、通訳4人、三重大学医学部附属病院など津市、四日市市、鈴鹿市の6病院、鈴鹿市保健センターに派遣
 群馬県、2006年、医療通訳ボランティア『群馬の医療と言語・文化を考える会』、養成講座受講の116人登録、8言語、2012年度131件

意見・感想

◎質問

医療等の現場でコミュニケーション能力が求められているにも拘らず、コミュニケーションが苦手な学生が増えている現状で、高校卒業生だけでなく『即戦力』となる可能性の高い『一般人』への受講を増やすこと等、受講対象を広げることで多少なりとも人材不足の解消につながるのではないかと

〔回答〕

最近では、大学卒業生や一般の社会人の受講も増えてきている

◎質問

保育士コースが人気であるにも拘らず、保育士が恒常的に不足していること、また保育士資格を持ちながら仕事に就いていない人が多いのは、『待遇（給与）面と仕事に対する責任の重さ（子どもの事故やモンスターペアレントなどの保護者への対応の負担の大きさ）』があるのではといった指摘があるが、対策はないかと

〔回答〕

『待遇面』については、政府や行政などが対応策を講じ始めている、子どもの事故や保護者への対応は、保育園等での実地授業で学ばせるようにしている

◎業務がハードであることの大規模な改善、改良は難しいと思われるが、業務の分担による軽減、待遇面での改善が実践されれば、人気の職種となり資格取得者も増え、また離職者も減少し人材不足が改善される素地は充分あると思う

◎改善には難しいハードルがあると思うが、医療機関や教育機関、当協会などが積極的に、政府・行政に働きかけていく必要がある

◎企業、専門学校、その他各種団体が一緒になって、この業界に対する意見交換等を行うことは、非常によい

◎企業サイドからの専門学校へ対する要望、理想像を明確に話していただき、今後の学科編成に参考になる

◎他校におけるHPやパンフレットだけでは知ることのできない内容を聞け、非常に参考になる

◎専門学校卒業生と、独学や短期講座で資格取得した人との違いが、明確になるような人材育成に取り組む必要があると理解した